

令和6年度



和合町



防災訓練実施計画書

和合町自主防災隊

訓練テーマ:「わが身を守り、みんなで行う地域防災」

日時:令和6年11月17日(日) 午前8時～11時30分

地域:和合町全域及び浜松市立泉小学校

参加者:和合町自主防災隊、町民、消防第8分団、中消防署富塚出張所、浜松リハビリテーション病院、ボーイスカウト浜松12団、浜松市

目的:南海トラフ巨大地震を想定し防災訓練を行うことで住民一人一人が災害、防災に対する意識を高める。

想定:11月17日(日)午前7時58分南海沖を震源とする巨大地震(マグニチュード9、浜松市の最大震度7)が発生し、市内全域にわたり家屋の倒壊。電気、ガス、水道、通信網等のライフラインの途絶。

訓練:全町民は命を守るためのシェイクアウト訓練に参加。更に安否確認タオルの掲出を行うことで、自宅にいる人の安全を知らせる。

和合町自主防災隊は、泉小学校に対策本部を、各部防災倉庫前に部隊を立ち上げ、訓練を実施する。(町民の安否確認訓練、町民の避難訓練、泉小学校においては各訓練及びデモンストレーション、浜松市による講演等を実施する)

緊急避難場所と各部隊設置場所

| | 第1次緊急避難場所 | | | | | | | 各部隊 |
|------|--------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|------------|--------------|----------------------|
| | 第1組 | 第2組 | 第3組 | 第4組 | 第5組 | 第6組 | 第7組 | |
| 第1部隊 | 浜信事務センターの前 | 深谷哲氏宅西の駐車場 | 森永牛乳吉川さん宅前 | メディカル和合の北隣鈴木氏宅前 | K美容院南側の道路 | 同左 | 木下ハイツ駐車場 | 和合公園 |
| 第2部隊 | 泉小グランド | 泉小グランド | 泉小グランド | 泉小グランド | 泉小グランド | 泉小グランド | | 泉小グランド (リハビリ病院東側) |
| 第3部隊 | 市営住宅遊園地 | 旧もずが谷児童遊園地北側駐車場 | 高橋さん宅東側ゴミ集積所東駐車場 | ガーデンハイツ和合横 | 金岡禧圭氏宅東側の空地 | 住岡食品の駐車場北側 | | 馬生会館駐車場横 |
| 第4部隊 | 丸尾昭司氏宅東側の空地 | 西脇医院駐車場 | サンパレス深谷西側の路上 | 奥平橋西の広場 | 青空子供の遊び場 | 同左 | グランヴィイ和合前の空地 | 青空子供の遊び場 |
| 第5部隊 | 深谷マンション西側駐車場 | 佐藤内科医院南側 | アサヒプラザ前の駐車場 | うんえい公園 | ハコバカーリーのタコ自動販売機前 | 同左 | ヴィスタの丘公園 | 中山公園 |
| 第6部隊 | 馬船公園 | 同左 | 同左 | 同左 | 同左 | 同左 | 同左 | 6部隊 防災倉庫 |
| 第7部隊 | かつ治駐車場 | 長谷川整形第2駐車場 | 佐々木孝氏宅北のゴミ集積所 | しきハイツ和合東側 | | | | 7部隊 防災倉庫 |
| 第8部隊 | 松本英夫氏宅北側の道路 | 和合ベース倉庫西 | 葛和樹氏宅北側 | | | | | ロイヤルタウン和合公園 |

2024 防災訓練タイムチャート(2024/11/17)

| 時間 | 2. 部隊 | 4. 町民 | 3. 第一次緊急避難場所 | 1. 本部 |
|-------|---|-----------------|--|---|
| 7:58 | 災害発生 | | | |
| 8:00 | サイレン吹鳴 (第8分団) | | | |
| | 全町民は、8:00に、シェイクアウト訓練を実施後、安否確認のタオルを玄関先に出す | | | |
| 8:05 | 情報班長は、地震発生、避難について、ハンドマイクを使い住民に知らせる。 | | | |
| 8:10 | 部隊長、部隊長補佐、物資班、情報班、消火班の班員は部隊の防災倉庫に集合。部隊を立ち上げ。 | 住民は第一次避難所に避難を開始 | 組長、救護班、避難誘導班は、第一次緊急避難場所に集合 | 自主防災隊正副隊長、隊長補佐、防災専門官、各部の副部長、専門職、部隊に合流する自治会3役以外の役員は直ちに泉小に集合 |
| 8:15 | 部担当の自治会3役はデジタル無線機を持って部隊に合流。 | | 組長は、避難判断について説明を行い、避難所へ向かう人数を把握する | 本部立ち上げ、訓練準備 (詳細別紙) |
| 8:30 | 部隊に集合した、部隊長補佐、物資班、情報班、消火班、中学生 (ボランティア登録済み) で協力し、各家を回り、安否確認を行う (詳細別紙) | | 組長、組長補佐、避難誘導班、救護班の自主防災隊役員が中心となり、泉小学校グラウンド (緊急避難場所) まで避難する(9:30までに泉小到着) | |
| 9:00 | | | | 泉小学校グラウンド (緊急避難場所) に到着した避難者はグラウンドで待機。組長は避難誘導副部長に避難人数を報告。 |
| 9:30 | 安否確認完了。本部へ報告。 本部合流のため部隊倉庫を出発 9:45までに泉小到着 (目標) 到着後は、避難人数を避難誘導副部長へ報告 | | | 9:00 ポンプ隊長による訓練の説明 9:30 グラウンドにて、自主防災隊長のあいさつ 9:40 泉小学校での本日のイベントについての説明 9:45 (外)ジャッキを使った救出訓練のデモ (外)簡易担架の作り方、デモ 9:45 (外)水消火器による消火器の使い方デモ 9:45 (中)簡易トイレの作り方、非常時のトイレの利用方法 9:45 (中)AEDデモ ※中は10:30頃までに終了 9:45 (中)応急処置のやり方 9:45 (中)段ボールベッドの作り方 10:15 (外)ポンプ隊、第8分団の放水訓練 10:45 (中)能登半島地震の経験談 (市危機管理課) |
| 11:30 | | | | イベント終了 (中)自主防災隊長のあいさつ、非常食配布・解散 12月5日(19:00) 反省会 (馬生会館) |

各場所の訓練詳細 1. 本部(泉小学校)

① 集合する人

自主防災隊隊長(石塚)副隊長(山本)隊長補佐(岩瀬)防災専門官(松山)

自治会3役(園田、松山)

各部副部長(避難所:太田、牧内)

情報:宮崎、宮崎

消火:永井

避難誘導:中村

救護:佐々木、杉浦 物資:杉本、富田

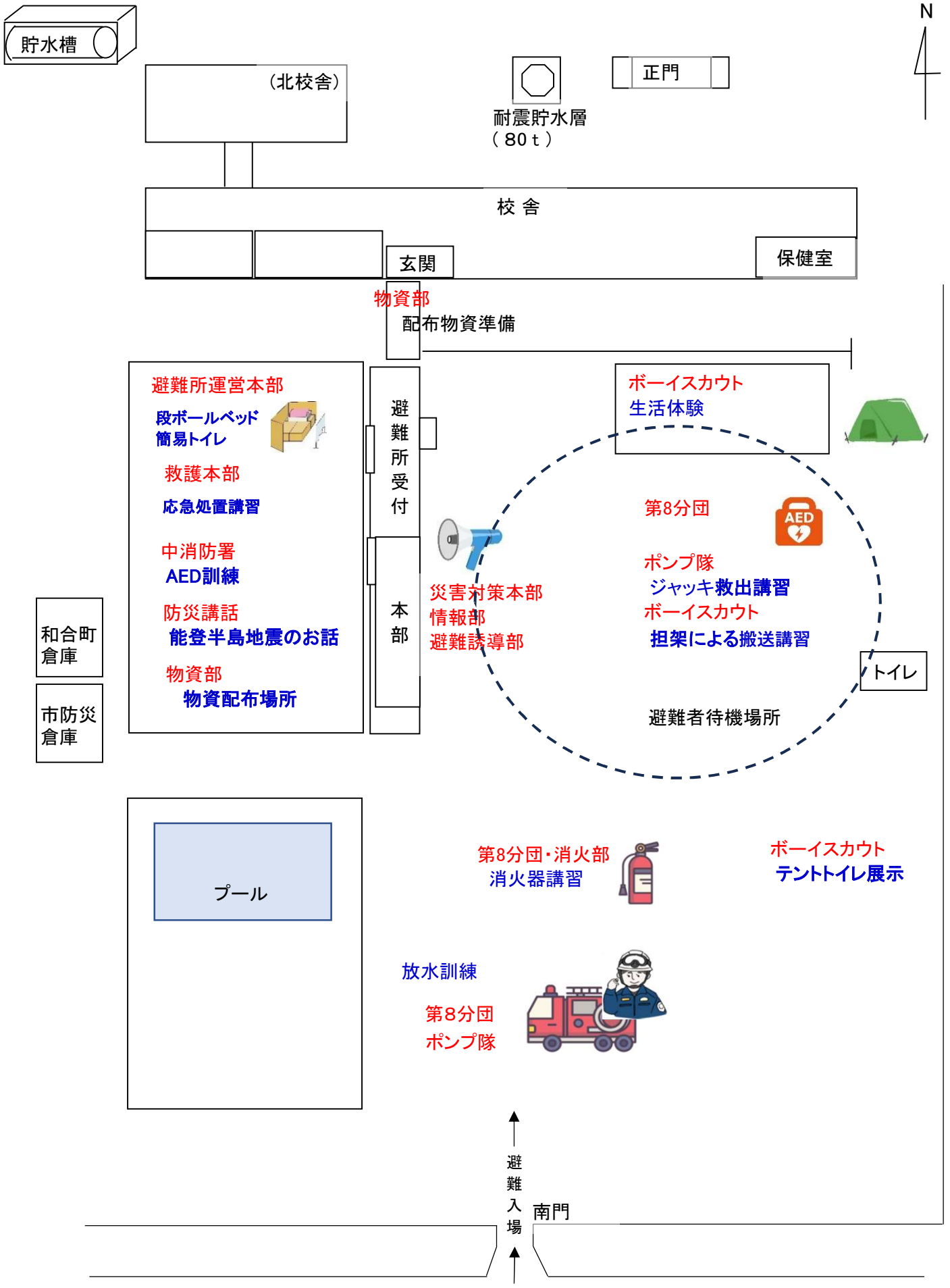
専門職:小久保、大西、鈴木、石川、竹ノ内、渡辺、左右都、森、堀越

② 役割:防災本部の立上げ

③ 当日の活動と訓練

- ・対策本部(石塚、松山、宮崎、中村、杉浦)… 体育館入り口に本部を立ち上げる
- ・情報部(園田、宮崎、宮崎)… 各部隊との通信訓練(部隊立上げ報告、安否確認報告など)
- ・避難誘導部(中村)… 避難者の把握(組ごとに避難する町民の数を確認、隊長に報告)
- ・避難所運営本部(太田、牧内、松山)… 運営本部・避難所受付設置
段ボールベッド・簡易トイレの使用法講習
- ・物資部(杉本、富田)… 玄関前で配布準備、体育館内に配布場所設置
カンパン、水を配布する(訓練終了後)
- ・ポンプ隊(岩瀬)… 放水訓練、救出訓練(グラウンド)
ジャッキを使った救出講習
- ・救護部(佐々木、専門職の看護師)…救護本部を立上げる
応急処置講習
- ・第8分団 … 放水訓練、消火器の使い方講習
- ・中消防署富塚署 … AED講習
- ・ボーイスカウト … 簡易担架の使い方講習、屋外テントトイレ展示・説明
- ・浜松市職員 … 能登半島地震の支援活動に参加して、現地で見ただけの講演(担当:松山)
- ・防災隊長 … 開始・締めあいさつ
- ・統括…(外)山本(中)松山

泉小学校 緊急避難場所、避難所レイアウト



各場所の訓練詳細 2. 各部隊

(1) 集合する人:

部隊長、部隊長補佐、物資班、情報班、消火班の班長・班員、ボランティアの中学生

部付の三役 1部:中津川 2部:児玉 3部:天野 4部:大庭

5部:平田 6部:太田も 7部:木下 8部:高須

(2)役割:部隊の立ち上げ、安否確認

(3)当日の動き

- ① 情報班長は、集合前に組内住民にハンドマイクを使い、地震発生・避難を呼びかける。
「訓練災害発生。安全を確認しタオルを玄関先に出し、第一次緊急避難場所へ集合してください」
- ② 部付きの3役は、デジタル無線機を持ち、部の防災倉庫に向かい、部隊長に無線機を届ける。その後、部隊の立ち上げを補佐。
- ③ 部隊長は、部隊倉庫前にて、部隊の立ち上げを行う。
 - ※ 倉庫のカギを開け、中に保管してある安否確認用のボックスを開け、ここに集合した人たちに手分けをして黄色いタオルによる安否確認を指示。
 - ※ 安否確認はできるだけ2名で行くことが望ましいですが、集まった人数によっては1人でという事がありうる。
 - ※ 安否確認用ボックスには住宅地図、筆記用具、台紙、集計表
- ④ 安否確認の指示を受けた人(部隊長補佐、物資班員、情報班員、ボランティアの中学生)
 - ・ 与えられた地図を手に、黄色いタオルが出ていたかどうかの確認(安否確認)に回る地図に直接赤丸をつける。
 - ・ 本年度の訓練では、地図に載っていないお宅、確認不可能なアパート等は除外する。(確認できたアパートは地図にタオルの出ている数を書いてください)。
 - ・ 地図の裏に、担当者の名前、倉庫前を出発した時間、戻ってきた時間、気付いたことを記入する。
 - ・ 自分の担当エリアが終了したら直ちに部隊(倉庫前)に戻り、部隊長に数の報告を行い、地図を返す。
 - ※9:15を目途に、途中でも部隊に戻る。行けなかったエリアは地図に印をつけておく。
 - ・ 部隊長は、安否確認が終了した時点でタオルの出ている数を集計し、無線にて本部に報告する。記入後の地図、集計表を本部へ持参する

防災訓練当日の部隊での訓練は、黄色いタオルを用いての安否確認訓練のみとなりますので、本部への報告が終了後は、泉小学校にて行われている訓練に合流してください。

(9:45頃到着目標) 到着後は、本部の避難誘導副部長 (中村) に避難人数を報告

各場所の訓練詳細 3. 第一次緊急避難場所

(1) 集合する人：

組長、救護班、避難誘導班

(2) 役割：第一次緊急避難場所に集まってきた町民を泉小学校まで誘導する

(3) 当日の動き

- ・救護班長は、救急バッグを持って集合
- ・組長は、集まった町民に対し、避難判断についての説明を行い、泉小へ向かう人数を把握する
- ・第一次緊急避難場所から直接泉小学校に避難誘導する。(二次避難場所は廃止しました)
避難経路は組長・避難誘導班で決定する。
- ・泉小学校に到着した町民を部ごとに集合させ、泉小学校での訓練開始まで待機させる。
- ・組長は、泉小学校グラウンド到着後、本部の避難誘導副部長（中村）に避難人数を報告
- ・訓練開始のアナウンス後は、訓練を自由に見学する。

組長説明文

「〇部〇組 組長の〇〇です。本日は、防災訓練にご参加いただきありがとうございます。この場所は、〇部〇組の第一次緊急避難場所です。

既に防災通信などでもお伝えしておりますが、災害時に全町民が泉小へ避難しても全員を収容するだけのスペースはありません。家屋の倒壊・火災などで自宅にとどまることが困難・不安な方を除いては、在宅避難が推奨されております。従って、災害発生時に泉小へ避難するかどうかは、個々の判断で決めていただき、それぞれで泉小へ向かって頂きます。

ただし、ここ第一次緊急避難場所には、組長、救護班、避難誘導班のみなさんが待機し、避難の相談や誘導、簡易な手当、部隊・本部への応援連絡などを行っておりますので、避難所へ向かう場合でも、まずは第一次緊急避難場所にお立ち寄りいただきたく、よろしく願いいたします。

本日は、防災訓練ですので、避難を支援する訓練として、皆さんと一緒に今から泉小学校に向かいます。任意ですが、泉小での訓練に参加される方はご一緒ください」

各場所の訓練詳細 4 .町民

(1)当日の動き

- ・8時の時報と共に(サイレン吹鳴を行いますが届かない場合がありますので、アラーム等をご利用下さい)シェイクアウト訓練を行う。
※シェイクアウト訓練とは、地震の時、命を守るための訓練です。頭を隠し、揺れがおさまるまで、机の下などでじっとしていきましょう。
- ・黄色いタオルを玄関先、郵便受けなどの目につくところに出してください。
本日の防災訓練ではこの黄色いタオルを目印に安否確認訓練を行います。
避難訓練に参加できない方も、タオルを出す訓練は必ず行って下さい。
(タオルは10時頃までは出したままにしておいてください。訓練の後は、袋に入れ、実際の地震がおこった時にすぐに使える場所に保管しておいてください)
- ・情報班が、マイクで避難を呼びかけます。第一次緊急避難場所に避難をしてください。
第一次緊急避難場所には、組長等の自主防災隊の人がいますので、みんなで泉小学校のグラウンドに避難する訓練を行います。
- ・泉小学校グラウンド・体育館では本部訓練が行われます。
9時30分～11時30分 様々な訓練、デモ、講演などが準備されており、自由に見学・体験いただけます。

メモ

